

活動団体： 特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン

～この子を救う。未来を救う。～

団体の活動



ワールド・ビジョンは、キリスト教精神に基づいて開発援助、緊急人道支援、アドボカシーを行う国際 NGO です。子どもたちとその家族、そして彼らが暮らす地域社会とともに、貧困と不正を克服する活動を行っています。宗教、人種、民族、性別にかかわらず、すべての人々のために働きます。

<https://www.worldvision.jp/>



バングラデシュでガロ族の女の子たちと。



ネパール西部でボランティアで保健の知識を広めている女性たち

インターンプロフィール

小園 若菜美



中学生の頃から国際協力に興味を持つ。大学では国際政治経済を学び、卒業後イギリスの大学院で平和学修士課程を修了。2017年4月にワールド・ビジョン・ジャパンに入職し、現在に至る。

所属団体で活動するきっかけ

大学院修了後、当団体に実務経験の少ない人材の育成を含む職種があることを知りました。子どもの支援団体として既によく知っていて、私の興味関心に沿う活動に携わりながら成長できる機会だと思い、志望しました。

どのような業務(活動)をおこなっているか

主にインド・バングラデシュ・ネパールで実施中の母子保健事業の事業管理を行っています。活動の進捗と予算の執行を現場の月次報告や現地モニタリングを通して確認し、必要に応じて是正処置等を現場スタッフと協議・実施しています。ドナーへの報告書(日・英)作成、次年度の活動計画と予算書の確認等にも携わっています。また、バングラデシュ国内の長期地域開発プロジェクトも担当しています。

1年目を終えて感じたこと

1年間、主に1つの事業に集中して取り組んだことで各活動の詳細まで時間をかけて学ばせて頂きました。現地スタッフとも良好な関係を築け、今後挑戦してみたいことが見え始めており、今後への期待が膨らんでいます。

スキルアップのためにしていること

担当事業のセクターの知識を深めるため、所属部の各セクタータスクフォースでの活動に参加しています。また、部署を超えて事業関連情報を共有する場も作り、目の前の業務以外にも目を向けることを意識しています。

海外研修について ～どこで何を行う予定？

11月にインド、2月にバングラデシュに行き、母子保健事業と長期地域開発プログラムのモニタリングを行う予定です。昨年からの進捗状況の確認および今後の活動内容についての協議等を行います。

今後のビジョンは？

事業を計画通り進めるだけでなく、それ以上の成果を出した事業として完了できるように現地チームとの協力を強めていくとともに、適切かつ有用なインプットができるよう自らの知識・能力向上に努めます。

国際協力分野で活動を目指す人へのメッセージ

国際協力分野が取り組んでいる課題は非常に大きく時に圧倒されますが、だからこそどんな経験・知識も活かせる分野だと思います。興味があったら、ぜひ自分なりの関わり方を探してみてください。

団体のアピール

ワールド・ビジョン・ジャパンの活動は、多くの方に様々な形で支えられ、30 周年を迎えました。これからもさらに支援の輪を広げ、より多くの子どもたちにつながっていきたいと思います。